

-----6月15日-----

2020年

※ 今週のアウトルック (6/15~6/19)

先週は先々週とは一転して、ドル安円高が進む週となりました。週明け早々、リスクオフムードが支配的となり、ドル、クロス円とも売られる展開となりました。コロナ後の経済に対して先行不安が強くなったようです。

今週は先が読みづらい展開となりそうですが、米国のデモ、米中の状況などを考え合わせますと、リスクオフ要因の方が多いような気がします。

先週のドル円は、110円付近のレジスタンスを越えることができず、一気に108円台前半まで戻され、その後も下落を続け一度は106円台後半まで到達し、107円台前半で週末を迎えています。

今週は、107円台からある程度反転できるのかがまずは注目されますが、一気に反転できる可能性はいささか低いように思います。方向感のない展開がしばらく続きそうです。

ドル円の予想レンジは106円から108.5円です。

先週のユーロ円は一転して、120円台まで下落してそのまま週末を迎えています。一気にリスクオンムードが消し飛んでしまった形ですが、リスクオンバブルだった可能性も否定できないように思います。

今週は、実体経済の先行きを冷静に見極めながらの展開となりそうですが、判断材料に乏しく、大きく動きづらい展開となりそうです。ただ、テクニカル的には下落を示唆している指標が多いところが気にかかります。

ユーロ円の予想レンジは118円から122円です。

ポンド円も一転して下落トレンド入りの可能性が強くなっています。テクニカル的には、130円付近まで一度下落する可能性が強いかもかもしれません。

ポンド円の予想レンジは130円から140円です。

リスクオン先取りからのミニバブルが一気に消えてしまった状況です。実体経済の先行きを見据えた展開が、少しずつ出てくるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。